

小4国語で落語会



場面や人物の様子を想像して落語会をしよう
話す速度、強弱、間を調整して話そう

小乃雪さん達、四人グループの登壇だ。「ときそば」の発表したね。世の中、計画通りには行かないぞってところが落としどころだ。四人とも上手だったね。
次に「まんじゅうこわい」。これも落語の定番。まんじゅうが嫌いだと言う人にいたずらして、まんじゅうをたくさん届けるって話。未来さんがなりきって発表したね。若菜さん、言い回しが上手だね。まんじゅうが嫌いだという人はいないと思うが、おもしろいのなんのってなかつたね。ちなみに校長先生は何が怖いかって？山羊汁がこわい。お後がよろしいように。



山紫海碧

有銘幼小中学校
学校便り 75号
山紫に海碧く
H27.9.24

赤土等流出防止の取り組みを体験する



失われていく沖縄の自然。今、私たちにできることは何か？沖縄県の赤土等の流出とその防止対策について、県環境保全課と沖縄環境保全研究所の皆さん、有銘幼中三年生以上のみんなと保護者の皆さんで体験学習を行いました。
ビデオで畑や海の大切さや赤土が流れる様子、赤土流出を防ぐ取組についてイメージをつかみ、ベットボトルなどで作ったモデルで赤土が海に流れ出るシミュレーションを体験しました。さらに、柵やマルチング、ベチパーなどのグリーンベルトで赤土流出を防ぐ実験も行いました。



そして、バスで慶次区まで移動し、ゆあさんのお父さんの畑でベチパー植え付け体験をしました。学校に戻って、振り返りワークを行って終了。
寺崎さん、宮平さん、神里さん、山川さん、雨ふらしさん、ありがとうございました。私たちの身近な環境を大切にしたいです。

